

第 26 期第 1 四半期累計期間の業績のご報告 (2021 年 7 月 1 日～2021 年 9 月 30 日)

2021 年 11 月 吉日
日本システムバンク株式会社
代表取締役社長 野坂 信嘉

当第 1 四半期累計期間（2021 年 7 月 1 日～2021 年 9 月 30 日）における経済環境は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、このところそのテンポが弱まっております。先行きについては、感染拡大の防止策を講じワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待されます。

駐車場業界におきましては、慢性的な駐車場不足により都市部を中心として高い駐車場需要はあるものの、感染症の感染拡大の抑制を目的とした外出自粛の影響による駐車場利用者数の減少により、厳しい事業環境となりました。

このような状況の中、当社は「社員及び関係者の安全確保」という基本方針の下、売上原価及び販管費の低減や新規投資の縮小などを実施し、可能な限り利益の確保に取り組みました。コインパーキング事業では、採算が悪化した駐車場の撤去及びコストの見直し、並びに上記の環境下でも利益が確保出来る物件に限って駐車場の新規開設を行いました。プロパティマネジメント事業では、コストの見直し及び不要不急の投資を控え、利益の確保に努めました。

以上の結果、当第 1 四半期累計期間における売上高は 1,459,109 千円となりました。

事業区別	金額	前年同期比
コインパーキング事業	1,424,539 千円	98%
プロパティマネジメント事業	33,698 千円	88%
その他	870 千円	60%
計	1,459,109 千円	98%